

平成25年8月吉日

日本大学ラグビー部OB 各位

日本大学ラグビー部OB会事務局
スカウティング実行委員会

『黒ピンから桜のジャージ』プロジェクト 始動

～2019ラグビーワールドカップ 日本開催に日大OBを送り込もう～
現役強化基金の設置

第9回ラグビーワールドカップは2019年（平成31年）9月に日本で開催されます。過去、日本代表に選出された本学OBは多数います。古くは、吉川公二（昭和31年卒、秋田工業）、須藤孝（昭和31年卒、天理）、近藤功（昭和32年卒、日大二）OBがそうです。また、本学の監督をなされた知葉友雄（明大出身）OBは1959年に日本代表監督を歴任しています。

OB会とラグビー部は結束して『黒ピンから桜のジャージ』プロジェクトを始動しました。プロジェクト概要は下記のとおりです。OB皆様のご協力をいただけますよう宜しくお願いいたします。

名 称：『黒ピンから桜のジャージ』プロジェクト

目 的：2019ラグビーワールドカップ 日本のピッチに日大OBを送り込む

活 動：ラグビー部とOB会はスカウティング実行委員会を設置します。

地方の将来有望な高校生を他大学よりも先行して発掘するべく、地方OBの協力のもと、迅速な情報収集及び対応可能な組織を作ります。裏面の組織図を参照願います。

（各大学の高校生スカウティングの現状）

対抗戦・リーグ戦の強豪校は近年の良績による知名度を生かし、幅広いネットワークでスカウティングマーケットを席卷しています。

現役強化基金を設置します。

当OB会もスカウティング活動を担うOBに金銭的負担をさせないよう基金を設立し、プロジェクト推進のための活動費をOB会費と別枠で設置します。活動費はスカウティングにおける通信・交通・交際費に限定します。基金はOBだけでなく、企業からも協力を得ます。OB会ホームページに企業広告バナーを設置、OB会報への広告掲載を考えています。

※裏面の現役強化基金口座を参照願います。

現役強化基金の集金進捗・活動費使用状況を公開します。

ホームページを利用して定期的に状況報告をします。

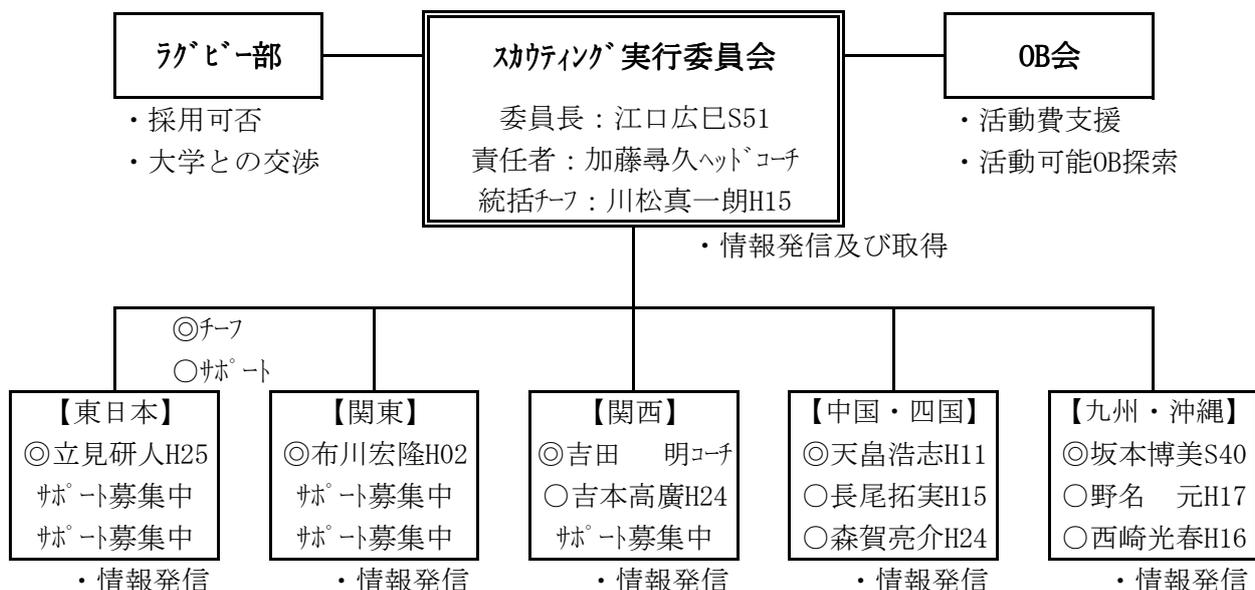
※OB会ホームページアドレス <http://nurfc-ob.r-cms.biz/>

目標額：2,000,000円

期 間：平成25年8月1日～平成28年3月31日（約3年間）

《組織図、職務》

平成25年7月31日現在



・現役強化基金にご協力ください

《個人様》

振込先 三井住友銀行 中村橋支店
口座名 日本大学ラグビー部OB会 現役強化基金
口座番号 1679607
金額 一口 5,000円（お一人様、何口でも結構です）
受付期間 第1回締切 平成26年3月31日
第2回締切 平成27年3月31日
第3回締切 平成28年3月31日

《企業様》

OB会ホームページへのバナー広告 掲載料 5,000円/1ヶ月
OB会報等への広告 掲載料 5,000円サイズより
広告掲載ご希望の企業様はOB会事務局へご連絡ください。
連絡方法：OB会ホームページの「お問い合わせ」フォームからお願いします。
※OB会ホームページアドレス <http://nurfc-ob.r-cms.biz/>

・スカテイング 実行委員会 主要スタッフからのコメント

委員長	 江口広巳S51	<p>この度、ラグビー部と協議を行いプロジェクト立ち上げ、スカテイング 実行委員会を設置する運びとなりました。この大きな目標（夢ではありません）を全OBの総力で成し遂げられるよう委員長として先頭に立って頑張ります。学生への指導は現役スタッフに一任し、スカテイング 活動を積極的に協力することで部を支援できると思います。OB皆様から多くの現役強化基金が集めること期待しております。</p>
責任者	 加藤尋久HC	<p>OBの皆様には日頃よりご支援いただき感謝しております。今回、OB会にご協力を得てスカテイング 活動を組織的に進めていくことになりました。近年、新興大学が国立の常連となり結果を出しています。高校生の希望大学も10年前とは違っているのが現状です。優秀な学生を世界に通用するプレイヤーに育てるのが私の責務です。皆様の期待に応えられるように一生懸命頑張りますのでご協力下さい。</p>
統括チーフ	 川松真一郎H15	<p>大学本部はラグビー部に新合宿所、Wi-Fiルーム、夜間照明等の整備をはじめ、本気の強化支援体制が継続されています。これにより、ハード面は他大学と比べて遜色ありません。ここから先は、将来性のある全国各地の高校生が日本大学を志望し大きく成長し世界を相手に戦ってくれる日が一日も早く訪れるよう、OBの皆様方には絶大なるご支援ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。選手勧誘に関しては、まだまだ他大学の後塵を拝しているのが現状です。どんな事でも構いませんので、お手伝いして頂ける方はご連絡をお待ちしております。</p>
東日本	立見研人H25	<p>今年卒業した立見です。現在、北海道で勤務しています。社会人一年目で非常に忙しいですがラグビー部のために一生懸命活動したいと思います。東日本は広範囲ですので東北・北陸で活動できる方、是非協力してください。また、東日本エリアに在住のOBの皆様から各高校の情報が欲しいです。小さな情報でも構いません。ご協力下さい。</p>
関東	布川宏隆H02	<p>現在、ラグビー協会に出入りする機会もあるので高校生の情報はよく入ってきます。エリアだけの活動ではなく、出身高校・仕事の繋がりを利用して多くの機会からOB皆さんの情報が欲しいです。また、一緒に活動してくれる方がいましたら是非連絡ください。一人でも多く日本代表を日大から出しましょう。この活動がリーグ戦優勝～大学日本一につながると確信しています。</p>
関西	吉田 明コーチ	<p>現在、日大文理学部で学生をやりながらラグビー部を指導しています。現役時代は関西でプレーしてましたので高校の監督さんとは繋がりが多数あります。私も自ら指導した選手達がワールドカップの舞台上で活躍してくれることを期待しています。そのためには、埋もれている金の卵をいち早く見つけ、良い環境で指導すること重要です。OB皆様のご協力お願いいたします。</p>
中国・四国	天島浩志H11	<p>中国・四国地方の高校へ足繁く通い、日大が日本一になる人材を随時発掘し本部へトアップしたいと考えております。私自身、過去マダララグビー部の主務だった経験を生かしリクルートに取り組んでいきたいと思っております。幸い、中国・四国には長尾、上田、森賀等心強い後輩がいます。しかし、人手が足りて無いため近県OBの方と一緒に活動して下さる方がいればご連絡下さい。</p>
九州・沖縄	坂本博美S40	<p>このエリアには強豪校が多数存在します。他大学は必死で勧誘活動を行っています。花園で活躍する高校が多いということは、出場できなかった高校にも全国レベルの選手がいるということです。野名・西崎という若いOBがいるのでエリアをくまなく廻り、将来有望な選手を日大へ送り込みます。手伝ってくれるOBが沢山いればいるほど助かります。ご協力宜しくお願いします。</p>